

IMS Global Learning Consortiumは、LTI Advantageを発表しました。

世界最大の教育技術協力団体が、オープンスターダートの次の段階が次世代の教育と学習を可能にすると発表しました。

2017年10月26日フロリダ州レイクメアリー - IMS Global Learning Consortium (IMS)、edtechの相互運用性と技術革新の世界的リーダーは、本日、LTI® Advantageの立ち上げが、オープンスターダートをベースにし、完全に統合され、かつ革新的なデジタルエコシステムに向けた動きを加速させるための次のステップになることを発表しました。

LTI Advantage は、IMSの非常に成功した Learning Tools Interoperability® (LTI®) 標準を市場が受け入れる次の段階に引き上げました。学習環境、ツール、デジタルコンテンツがLTI Advantageの機能を実装することで、教育機関は、より良い教育と学習経験を保証し、より深い統合を可能にすることにより、第1世代の学習アーキテクチャを越えることが可能になります。教育分野のユビキタスと信頼されているLTI標準を基盤として活用することで、LTI Advantageは、コアLTIを超えた重要な機能を追加し、学習環境のどこからでも学習対象にdeep linkingを行うことを可能にし、すべてのLTI対応製品を横断して、ユーザーとその結果データの柔軟かつセキュアな通信を可能にします。

教育市場の大手サプライヤーは、今後12カ月間で、LTI Advantageを展開していくことを約束しています。IMSの高等教育機関のリーダーシップのボードメンバーは、LTI Advantageの最新の機能と進化した機能をサポートするために、教育機関がサプライヤー達をガイドすることができる調達用語を開発しました。特別なウェブサイトおよび製品ディレクトリは、教育機関やサプライヤーが LTI Advantageの機能を満たすための製品を採用し、認証取得を支援するように設定されています。詳細については、www.imsglobal.org/lti-advantage-overviewにアクセスしてください。

「LTIがユビキタスを採用したことで、教育分野におけるオープンな相互運用性標準の利用が、以前に見たことがないレベルにまで拡大している。」IMS Global Learning Consortiumの最高経営責任者 (CEO) のRob Abel (ロブ・アベル) 博士は述べています。「LTI Advantageは、長年の教育機関とサプライヤーの両方の市場からのフィードバックに基づいています。これは、教育の革新、より良いデータ、および学生のより良い成績の認識を可能にする、実装の簡略化と高価なカスタム統合を越えて行く力との適切な組み合わせです。」

ペンシルベニア州フィラデルフィアでのEDUCAUSE年次総会に出席した技術リーダー達は、11月3日 (金曜日) の8時からの「ITはデジタル学習のより高い標準を実現するために困難に挑戦することができますか？」というセッションで、先進的な教育機関がこの新世代の相互運用性を彼らのIT戦略にどうやって組み込むかという話を聞くことができました。

LTI Advantageについて詳細を学ぶためには、www.imsglobal.org/lti-advantage-overview を訪問するか、www.imsglobal.org/lti-advantage-faqのFAQをお読みください。教育機関がMS標準を採用する際に必要な調達用語は <https://www.imsglobal.org/statement>にあります。

LTI Advantage 認証を応援するステートメント

「UMBCでは、米国のニュースのトップ20の中の、学部教育を定期的に評価しています。UMBCでは、学術的な技術革新は、技術や分析で教育学を統合することに焦点をあてています。LTI Advantageは、学習ツールに必要なすべてのコンポーネントを組み合わせています。そのわかりやすいパッケージは、教員が技術ソリューションを識別しやすくし、本学の調達事務所が必要要件を検証することを可能にしています。今後、私たちは学習ツールを選択する際に、LTI Advantageは必須の要件になると考えています。」

-Jack Suess、メリーランド大学ボルティモア郡校 (UMBC) 情報技術副社長兼CIO IMS Global Learning Consortium取締役会長

「Blackboardは、IMSが相互運用性の標準化を進めるために行っている作業を完全にサポートし続けていきます。私たちは使用しているLMSには関係なく、教育機関が彼らにとって正しい教育エコシステムを定義できることを約束しています。LTI Advantageのサポートは、私たちが私たちの製品と教育機関

が使用しているその他のどんな教育学習製品との間でのより深い接続性を提供するための方法をサポートします。」

—Phill Miller、Blackboard、教育学習担当副社長

D2Lが提起したプラットフォームや学習ツールのための「LTIバー」のLTI Advantageに、IMSコミュニティが興味を持っていることに、私たちは興奮しています。私たちは、これらのサービスが提供する価値を高く評価しています。これらのサービスは、革新的でインタラクティブな開発を可能にし、学習活動やツールの開発を可能にすることにより、教育と学習を豊かにします。」

—David Koehn、D2L 製品管理担当副社長

「LTI Advantageは、インディアナ大学にオープンスタンダードのセットを提供し、私たちの更なる使命であるデジタルエコシステムでの、データおよびアプリケーションの統合を実現します。LTI Advantageを進めることで、IUは、さらに、システムの相互作用の透明性によるリスクを軽減し、よりシームレスにシステムや学習データのワークフローを結びつけることができます。LTI Advantageは、IMSがさらに高等教育に力を与えるソリューションを提供する別の例になります。」

—Matthew Gunkel、インディアナ大学、教育学習技術ディレクター

「私たちがオープンスタンダードを採用している領域において、成し遂げるあらゆる進歩は、私たちの教員と学生が必要とするデジタル学習環境を私たちが作り上げることに役立ちます。LTI Advantageは、LTI標準の採用を妨げていたあらゆる障壁を取り除くためのものであり、それゆえ私たちは、これらの環境を設計して、前進するための絶好の機会を提供しています。」

—Malcolm Brown、EDUCAUSE学習イニシアチブ、ディレクター

「標準をベースにした統合は、ベンダーと教育機関をベースにしてソリューションの深い統合を可能にする場合は特に、非常に効果的な学習エコシステムを実現するために重要です。LTI Advantageは、IMS Global Learning Consortiumと教育産業界が、学生の成功を達成するために、相互運用性と技術の重要性を進めていく偉大な例です。」

—Melissa Loble、Instructure株式会社、副社長、プラットフォーム&パートナーシップ担当

「近年のLTI仕様の採用の加速は、シームレスなデジタル学習エコシステムを可能にする、この重要な相互運用性の標準と驚異的な価値が生まれるパワーを提供しています。より深く、より強力な統合は、アクセスを簡素化し、容易に実装できる相互運用性の標準によって学習成果を向上させ、相互運用性の二重の範囲に対応することができます。McGraw-Hill Educationは、より深い統合を達成するための手段としてLTIからLTI Advantageに進化させるIMSを称賛し、LTI Advantageをサポートするために、IMSと共に進化していくことを約束します。」

—Stephen Iaster、McGraw-Hill Education、チーフ・デジタル・オフィサー

「LTI Advantageは、ペンシルベニア州立大学の学習管理システム内に技術ベースの学習ツールを完全に統合することを可能にしました。LTI Advantageは、デジタルコンテンツとテクノロジーツールへのシームレスなアクセスを教員と学生に提供しています。さらに、それは私たちの学習ツールのエコシステム全体で学生データを保護し、データセキュリティの追加レイヤを提供します。IMS Global Learning Consortiumの標準はまた、タイムリーでセキュアでかつ費用対効果の高い方法で、学習を強化するために、アジャイルテクノロジーを利用するさらにもう一つの機会になりました。」

—Jennifer Sparrow教育学博士、教育 & 学習テクノロジー・シニアディレクター

ペンシルベニア州立大学

「LTI Advantageは教育と学習の向上のために接続されている技術を使ったエコシステムを提供することが、正しい方向への第一歩になります。標準化を通じて、パーデュー大学では、最小限のオーバーヘッドで迅速にツールを見つけ、テストし、実装できました。LTI Advantageは、講師が人、グレード、およびデータを前や後ろに移動させる時間を短縮して、学生と向き合う時間や、研究を行う時間を増やすことを可能にします。」

—Jason Fish、パーデュー大学 教育と学習技術・情報技術ディレクター

「学習技術のエコシステムは、ダイナミックに進化していて、自己管理できます。これに関連して、教育学的および技術的な革新をサポートすることは、迅速かつシームレスにプライベートに配慮した方法で新しいツールを統合する能力を必要とし、そして、LTI Advantageを採用し、すべての適用可能な標準を最新の状態で維持する教育機関や学習テクノロジーのサプライヤーによるコミットメントによって促進されていきます。」

—Marianne Schroeder、ブリティッシュコロンビア大学、教育 & 学習技術シニア・アソシエイトディレクター

「セントラルフロリダ大学では、パーソナライゼーションは、明日の教員や学生にとってますます重要になると考えています。実績があり、標準ベースのテクノロジーを使った創造的なアプリケーションを紹介するのみ、私たちはそのような大規模なパーソナライゼーションを実現することができるようになります。LTI Advantageの拡張した機能は、UCFが積極的にLMS内およびLMSを超えた両方に、広範な教育と学習体験の影響を与えるために、すでに私たちの強力な統合作業を増やしています。」

—Thomas Cavanagh博士、セントラルフロリダ大学 デジタル学習担当副学長

「ミシガン大学のデジタル学習環境内のアプリケーションやデータ統合に対するオープンで標準ベースのアプローチは、教育的ビジョンであるパーソナルラーニングとエンゲージドラーニングを大きなスケールで実現するために極めて重要です。LTI Advantageは、教育機関がIMS Caliper Analyticsのような変革しているオープンスタンダードを活用し、より革新的なエコシステムを実現するための道を開く手助けをしています。公立の研究大学のトップの一つとして、私たちはIMS Global Learning Consortium標準の開発と促進に主導的な役割を果たしていることを誇りに思います。またその標準は、データが強化された教育と学習において不可欠なものです。」

—Kelli Trosvig、ミシガン大学 情報技術担当副社長兼CIO

IMS Global Learning Consortiumについて

IMS Global は、非営利団体で、適切な価格でテクノロジーを進化させ、教育への参加と学力を改善していきます。IMS Global のメンバーは、相互運用性と導入の取り組みを共同で行い、教育の未来を実現しようとしている先導的なサプライヤー、教育機関、および政府組織です。IMS Global は、教育工学の未来の形成を手助けする開発者やアイデアの中にある教育への取り組み、適切な価格、品質における革新的な技術のインパクトを認識することに焦点をあてたグローバルプログラムである[Learning Impact Leadership Institute](#)のスポンサーです。

###

Initiative:

[学習プラットフォーム、アプリやツールのエコシステム](#)

技術的な活動:

[Learning Tools Interoperability](#)

This page contains trademarks of the IMS Global Learning Consortium including the IMS Logos, Learning Tools Interoperability® (LTI®), Accessible Portable Item Protocol® (APIP®), Question and Test Interoperability® (QTI®), Common Cartridge® (CC®), AccessForAll™, OneRoster®, Caliper Analytics®, SensorAPI™ and Competencies and Academic Standards Exchange® (CASE®). For more information on the IMS trademark usage policy see [trademark policy page](#)

